

# ANOTHER FRONTIER EXTRA 02



**R-18** EL HEART'S  
ADULT ONLY



**ANOTHER  
FRONTIER  
EXTRA 02**





ええっと  
クロノ……？

母さんが  
部屋に戻るまで

本当にここで  
……するの？

うん

我慢できるって  
いうなら構わないけど

……限界でしょ？

それは……そう  
かもしれないけど

だからって

局内の男子  
トイレで……

こんなところで  
クロノとえっちな  
ことをする……なんて





……思えば  
この間の時から



あの子と  
関係を……いや

あの子の  
『練習相手』に  
なつて以来



『練習』も次第に  
エスカレート  
していき……

……それで  
この案件  
なんですが



艦長の  
言われたように  
上層部に  
報告して……

……も……の  
ように……



……艦長？

な……なに  
かしら？





その…顔色が  
悪いようですから……

だ…大丈夫よ…

ズキッ



さ…最近  
忙しかったから

少し疲れが  
溜まってるだけで……

お…音  
立てちゃ…っ

と…とにかく  
データはいつも通り  
送っておいて……

了解しました



こ…今度 落ち着いたら  
休みを取るから……

仕事中に  
悪戯されるのは  
……当たり前

おはな

ちゅっ

ちゅっ



今朝も……





結局：  
そのまま出勤

お尻に  
エツチな玩具を  
啜えこんだまま

平静を保とうと  
したものの……

散々慣らされた  
身体は

そして 朝礼

理性なんてものを  
蕩けさせようと……

お尻の中を  
甘く疼かせて

艦長？

少し：  
休まれたほうが  
良いんじゃないか？

……





多忙なのは  
わかりますが  
しつかり  
休みませんと

それは……



エイミー……

局員の方から  
聞きましたよ  
体調が悪い  
みたいって……



そ……そうね  
なら……

ならすぐにでも  
休むべきでしょう  
母さ……いや 艦長

艦長に万一の事が  
あつてからじゃ  
遅いんだ

ここはエイミーの  
提案に従うべき  
じゃないかと



あ……あのあ……

とりあえず  
母さんは僕が  
責任を持つて  
休ませるから

お願いね  
クロノ君



……という  
ことだから

さっさと  
行きましょうか  
……母さん

そして

……



そのままトイレに  
連れ込まれてて

こうして  
準備をしてる

ワケ……で……っ

じ……自分でも……

流されてる  
……って思うけど

疼く身体を鎮めることと  
クロノの『練習』をするため



気が付いたときには  
クロノに  
レクチャーするはずが

こっちも触るね

え……ええ……

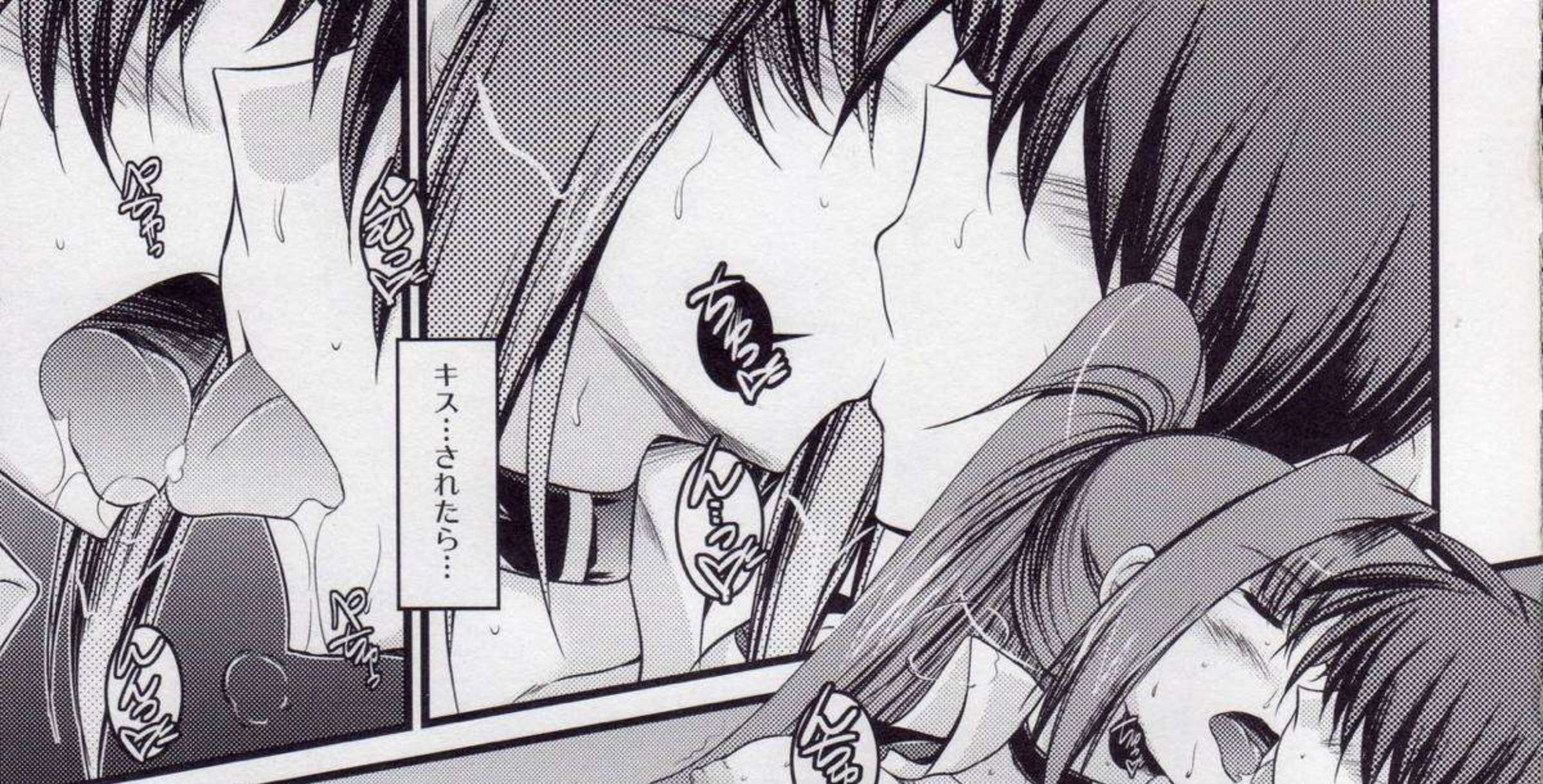
逆に主導権を  
握られて……

弱いところ  
好きなところ  
どんどん  
発見されて……っ

頭ではいけないと  
わかってはいるのに







キス…されたら…



クロノに…従順になっても…自分が…

身体が…



え…ええ…でもずっと挿ってたから敏感で…

こつちも…弄るよ?

だったら尚更…でしょ?



いつでも挿れられるようにするためにもしっかりと拡張しておかないと

うん  
拡ちよ……おっ？

こんなものを使わないでも

らっども……っ

母さんを『使える』ように解しておかないと……ッ！

激しく……っ

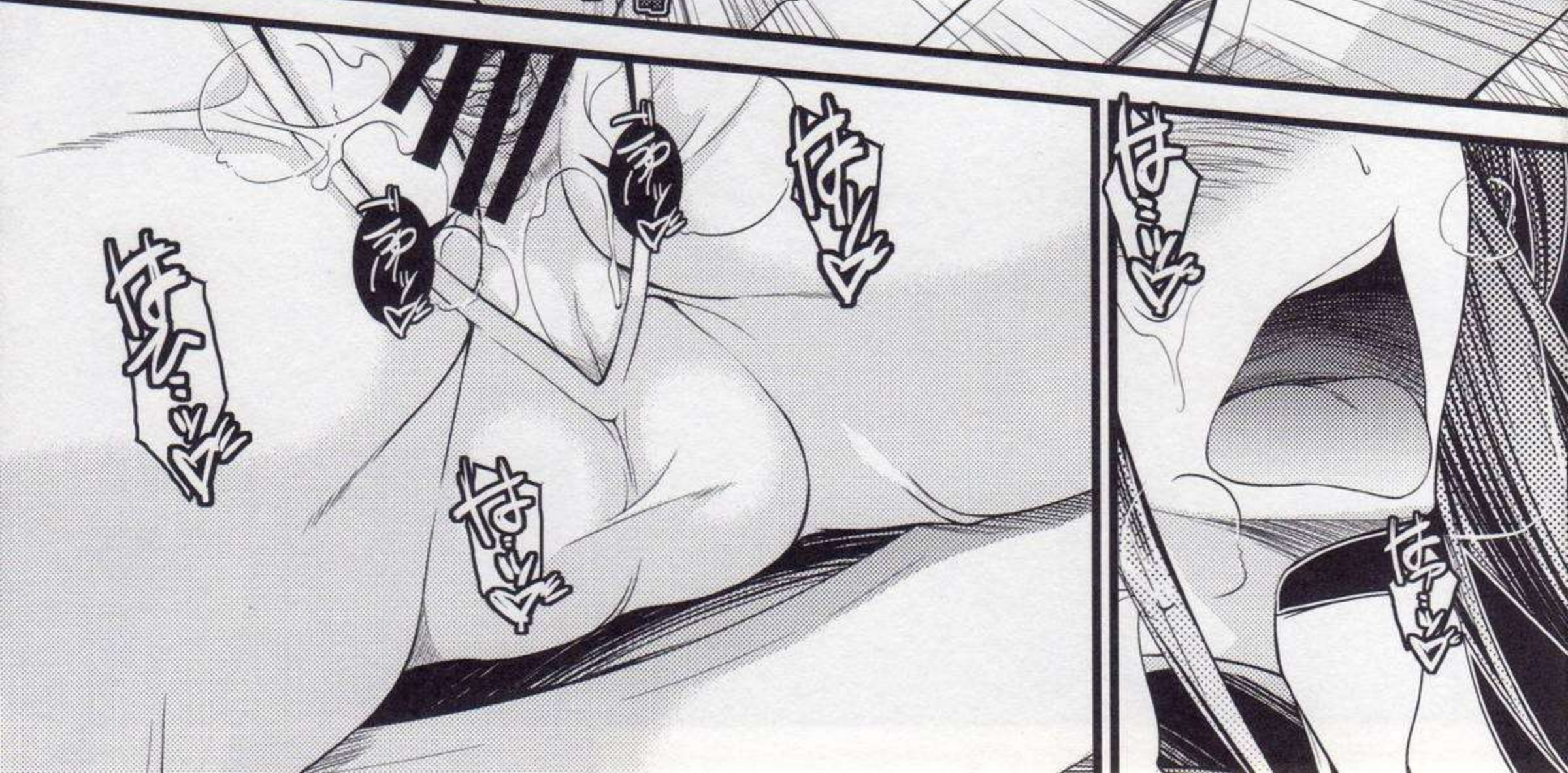
ピストンしちや……っ

お尻で  
いつちや……

いつちやうっ











こんな玩具で

満足しちや駄目……でしょ？



『練習』の本番はこれからなんだから

あ……



……駄目だよ



いい感じに蕩けた母さんのお尻に

ホンモノを……ね



ほ……ホンモノって……

わかってるクセに

この程度で満足しちや



母さんの大好きな  
この……

ホンモノを……ね!

く……クロノの……っ

ホンモノの……ッ

そう……だよ……ッ

母さんのお尻を  
犯してるのが……ッ

僕の……ッ

いま  
挿ってるのが……ッ

わ……私……のっ



私の……

身体を……満足  
させてくれる……

主導権を  
握られてる？

従順に  
なつていく……？

熱くて  
立派な……ッ

私……のおツ

違う……ッ

もう  
とっく……ッ



クロロ  
この子に  
屈服して……る

も……つと……ッ！

奥まで……ッ！

強く……ッ

深く……ッ！

掻き回し……ッ

……了解





母さんのお望み通り

思いっきり掻き回して…ッ！



なに言ってるんだか…ッ！



こんなの…っ

慣れたら…あッ







そうだろ…ツ?

母さんも…僕も

とつくに…  
離れられない  
だろ…っ?

なら…  
とける  
ところま…でツ!









~~~~~!

でもまあ…  
母さんが望むなら  
構わないけど?

そこまで  
節操ない訳じゃ  
ないからっ!

いやいや……



ただ…だって  
その……

部屋まで  
付いてきたら……



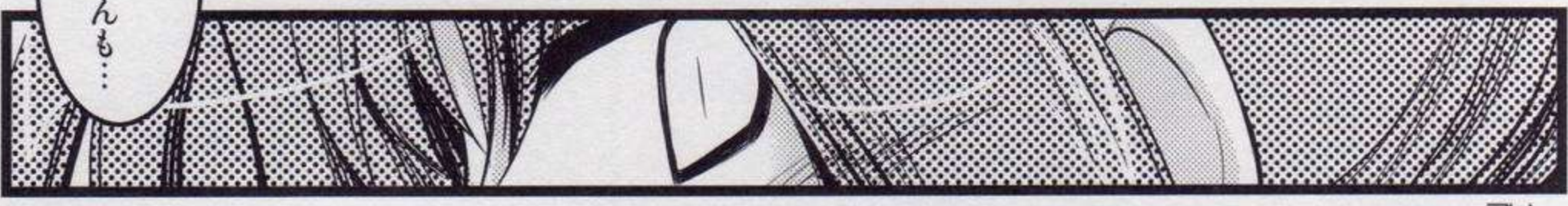
!



の…望むわけ  
ないでしよ  
そんなことっ!

馬鹿なこと  
言っけないで  
さっさと仕事に……

艦長?  
それに  
クロノくんも……



どうも  
どうも  
どうも!

二人とも…  
どうしたの?



■ 奥付 ■

[ ANOTER FRONTIER EXTRA 02 ]

発行日: 2012年12月31日(コミックマーケット83)  
発行: ELHERT'S/息吹ボン  
印刷: パワーフロント さま

連絡先: Alvast\_inu@hotmail.com

HPアドレス: <http://tunomaki.jp/> (現在縮小中です)

Pixiv: [105825] (<http://www.pixiv.net/member.php?id=105825>) (最近は更新が……)

※: 本書の一部または全部の無断掲載・転載およびデータ化はご遠慮ください。  
※ 成人向けです。未成年の方の閲覧および購読は禁止です ※

---





**ANOTHER FRONTIER  
EXTRA 02**

2012 ELHEARTS PRESENTS | <http://www.nomak.jp/>